

事務連絡  
令和7年1月28日

各都府県建設業協会  
専務理事・事務局長 殿

一般社団法人 全国建設業協会  
専務理事 山崎篤男  
〔公印省略〕

### 建築GX・DX推進事業説明会開催について（情報提供）

平素は本会の活動に対しまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、国土交通省住宅局より、建築GX・DX推進事業説明会開催について情報提供がありました。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、下記説明会について貴会会員企業の皆様へご案内賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

#### ■建築GX・DX推進事業説明会開催のご案内

令和6年度補正予算及び令和7年度当初予算案における建築GX・DX推進事業について、以下のとおり説明会が実施されます。ご参加には事前の参加登録が必要とのもので、以下参加登録用URLよりご登録ください。

※「建築GX・DX推進事業」は、建築物のLCAの実施によるLCCO2削減の推進（GX）と建築BIMの普及拡大による生産性向上の推進（DX）を一体的・総合的に支援し、取組を加速化させることを目的とした補助事業です。

#### 1. 開催日時（全2回開催予定）

令和7年1月31日（金）9：30～10：30

令和7年2月〇日（〇）※中旬ごろで調整中（調整の過程で前後する場合があります）

↳LCA実施型の対象経費等は調整中であり、2月開催日程でご説明に含める予定です。

#### 2. 開催方式

Web開催（Teamsを予定）

#### 3. 参加登録用URL

<https://forms.office.com/r/3sLdVuU5BH>

※上記よりご登録いただいた後、前日30日（木）午後以降を目途に説明会のURL等をメールにてご連絡いたします。

※1月31日（金）ご参加分の登録は、30日（木）15時で締め切りいたします。

#### 4. 説明会資料

[https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/jutakukentiku\\_house\\_fr\\_000201.html](https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/jutakukentiku_house_fr_000201.html)

※上記国交省HPへ後日掲載予定とのことです。

#### 【添付資料】

別添\_建築GX・DX推進事業の概要

以上

(担当) 事業部 本多 TEL 03-3551-9396 FAX 03-3555-3218 メール jigyo@zenken-net.or.jp
---

建築物のLCAの実施によるLCCO2削減の推進（GX）と建築BIMの普及拡大による生産性向上の推進（DX）を一体的・総合的に支援し、取組を加速化させることを目的として、「建築GX・DX推進事業」を創設する。

## ● 補助要件

### <BIM活用型>

- 次の要件に該当する建築物であること。
  - ▶耐火/準耐火建築物等
  - ▶省エネ基準適合
- 元請事業者等は、下請事業者等による建築BIMの導入を支援すること
- 元請事業者等は、本事業の活用により整備する建築物について、維持管理の効率化に資するBIMデータ整備を行うこと
- 元請事業者等または下請事業者等またはその両者は、上記のうち大規模な新築プロジェクトにあつては、業務の効率化又は高度化に資するものとして国土交通省が定めるBIMモデルの活用を行うこと
- 元請事業者等及び下請事業者等は、「BIM活用事業者登録制度」に登録し、補助事業完了後3年間、BIM活用状況を報告すること。また、国土交通省が定める内容を盛り込んだ「BIM活用推進計画」を策定すること

### <LCA実施型>

- LCA算定結果を国土交通省等に報告すること（報告内容をデータベース化の上、国土交通省等において毎年度公表）
- 国土交通省等による調査に協力すること

※ BIMモデルを作成した上でLCAを行う場合は、BIM活用型、LCA実施型のいずれの要件も満たすこと。

## ● 補助額等

### <BIM活用型>

- 設計調査費及び建設工事費に対し、BIM活用による掛かり増し費用の1/2を補助（延べ面積に応じて補助限度額を設定）

### <LCA実施型>

- LCAの実施に要する費用について、上限額以内で定額補助
    - BIMモデルを作成せずにLCAを行った場合：650万円/件
    - BIMモデルを作成した上でLCAを行う場合：500万円/件
- ※ LCA算定に必要なCO2原単位も策定する場合の上限額は、400万円を加算

### <BIMモデルを活用したLCAの実施イメージ>

